

Q. 那覇市にある国際通りが、「国際通り」と呼ばれるようになった経緯を知りたい。

A. 沖縄県庁前の交差点から安里三叉路に至る約1.6キロメートルの直線道路は、「国際通り」と呼ばれ親しまれています。この「国際通り」という呼称は、1950（昭和25）年3月19日、通り会（商店会）の名前を、通りの中心的建物であったアーニー・パイル国際劇場（現在のてんぷす那覇）に因んで国際大通り団（1953年3月29日に国際大通り会と改称）と名付けたことに始まります。

1934年5月22日、現在の国際通りの場所に新県道が開通しました。当時、この辺りには人家がほとんどなく、畑と墓が目立つだけでした。この場所に、戦後まだ物資が不足していた1948年1月21日、実業家の高良一の尽力によって、米軍の従軍記者アーニー・パイルの名を冠したアーニー・パイル国際劇場が開場しました。劇場名の「国際」には、国際平和や国際化の願望が込められていたそうです。その後、この劇場の周りは商店や銀行などが軒を並べた一大商業地となり、「牧志街道」や「牧志大通り」などと呼ばれるようになりました。

1950年3月19日に最初の商店会である「国際大通り団」（ガーブ橋から蔡温橋の区間）が結成したのに始まり、1956年5月26日に通称「松尾通り」（那覇税務署からガーブ橋の区間）で「国際中央通り会」、同年6月29日に通称「政府前通り」（琉球政府前から那覇税務署の区間）で「国際本通り会」が結成されました。遅れて1968年には、「サイオン橋通り会」（蔡温橋から安里三叉路の区間）が、「国際サイオン橋通り会」へ改称しました。こうして国際通りは、4つの通り（県庁側から国際本通り・国際中央通り・国際大通り・国際サイオン橋通り）の総称となり、通称名として広く知られるようになります。また国際通りは、戦後復興の象徴として「奇跡の1マイル」*とも呼ばれました。

1986年9月に那覇市の道路愛称普及事業において愛称の公募が行われました。その結果「国際通り」は、翌年正式に那覇市の道路愛称となったのです。（横山）

*「奇跡の1マイル」の由来については諸説あります。戦争で壊滅的被害を受けた那覇の街や牧志街道が戦後見事に復興したのを、通りが1マイルであったことから、取材に来ていた外国人記者がその驚異的な発展ぶりをそう表現したというのが定説になっています（大濱聡 2007）。

参考資料

大濱聡『沖縄・国際通り物語 「奇跡」と呼ばれた一マイル』ゆい出版 1998年 pp.102-111, 120-134
——『国際通り～奇跡の1マイル 戦災から復興遂げる』『戦後をたどる 「アメリカ世」から「ヤマトの世」へ』那覇市歴史博物館編 琉球新報社 2007年 pp.282-284
『那覇市歴史博物館企画展 県道開通80周年記念 あの頃の国際通り 国際通り物語Ⅱ ～あなたの「あの頃」はいつですか？～』那覇市歴史博物館 2014年 pp.2-5
『琉球新報』1986年8月25日付朝刊14面, 1987年9月25日付夕刊7面

利用案内

開館時間 9：00～20：00

休館日 火曜日・年末年始・特別整理期間

※図書館専用の駐車場はありません。近隣の有料駐車場をご利用ください

- 館内への食べ物の持ち込みはご遠慮ください
飲み物は、密閉できる容器であればお持ち込みいただけます
※5階郷土資料室は完全飲食禁止です
- 携帯電話などの通信機器はマナーモードに設定してください
お電話は4階・5階の電話ボックスをご利用ください
- 館内は撮影禁止です。撮影には別途申請が必要です

図書館カレンダー10月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
■ は休館日です。						

VOL.
202
2025年10月号

沖縄県立図書館
としょかん

つうしん

図書館通信

—すべての島んちゅに本との出会いを—



沖縄県立図書館
公式ホームページ
QRコード

読書週間、はじまります！

日差しはまだ力強く感じられますが、暦の上では秋を迎えています。10月27日は「読書の日」、同時に「文字・活字文化の日」でもあります。この日から始まる読書週間（10月27日～11月9日までの2週間）は、「読書の力で平和な文化国家をつくろう」という理念のもと戦後まもない昭和22年に生まれ、今日まで受け継がれてきました。この機会に、沖縄県立図書館で思いがけない一冊との出会いを楽しんでみませんか。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。



NEWS 「令和7年度 蔵書点検」を実施します！

蔵書点検は、図書館の蔵書データと実際の蔵書が一致しているかを確認する大切な作業で長期休館を取って毎年行われている作業です。今年度は約81万冊を予定しています。長期休館に伴い、皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

休館期間と停止するサービス

広域サービス室を、ご利用の団体の皆様 **一括貸出のみ**できない期間

10月6日（月）～10月9日（木）

**本の貸出、自主学习などを、ご利用の皆様
図書館の中に入れない期間**

11月11日（火）～11月25日（火）

- ・ 図書館資料の閲覧、蔵書資料の貸出（相互貸借、協力貸出、特別貸出含む）
- ・ 所蔵確認・資料調査などの電話受付 ・ 文献複写
- ・ 資料撮影、印刷物掲載（放映許可関係手続き等） など



詳細は県立図書館HPをご覧ください。

NEWS

「ハワイ県系移民研究」についてハワイ沖縄県系図研究会（OGSH）と覚書を締結しました。



沖縄県立図書館は、この度ハワイ沖縄県系図研究会（OGSH）と協力覚書を締結しました。これは、長年にわたる両者の協力関係をさらに強固にし、今後の移民研究をより一層進めていくための重要な一歩と言えます。当館は2017年からOGSHと協働し、移民一世ルーツ調査事業として、ハワイへ渡った移民の方々の貴重な記録を収集し、沖縄県系移民渡航記録データベースを開発してきました。今回の覚書締結で、今後も連携を継続していくことを確認しました。沖縄県立図書館はこれからも、沖縄にルーツを持つ世界中の人々が自身の歴史をたどり、沖縄とのつながりを再確認できるような取り組みに力を入れていきたいと思っています。

沖縄県立図書館大宜見館長 ハワイ沖縄県系図研究会ジャクリーン・R・トーマ会長

新着図書紹介

沖縄県立図書館では、**毎週水曜日**に新着図書が新着図書コーナーに展示されます。
ここでは「県立図書館の本のデータ登録」をしているスタッフが「**これ！おすすめ！**」と感じた本をご紹介します。 ※こちらで紹介された本は新着図書コーナーに展示した後、それぞれ本棚に戻されます。貸出、予約は資料コードをご活用ください。

郷土資料（琉球・沖縄関係資料）5階 一般図書 4階



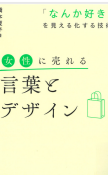
沖縄まぐろ図鑑
魚類研究者が八重山の海で出会ったクロマグロのひみつ
下瀬 環／著 出版：沖縄タイムス社 出版年：2025.6
資料コード：1010533691
2022年度沖縄書店大賞「沖縄部門」を受賞した『沖縄さかな図鑑』の著者・下瀬環さんによる新刊です。
「まぐろ県」と呼ばれる沖縄ですが、その生態は意外と知られていません。本書では八重山のクロマグロを中心に、科学的にわかりやすく解説しています。
沖縄の自然や魚に関心がある方、海の生き物が好きな方、そして食文化や地域の特色をもっと知りたい方におすすめの1冊です。



あなたがブラックホールについて知っていることはほぼすべて間違っている
オックスフォードの研究者が教えるブラックホールと宇宙のはなし
ベッキー・スメサースト／著、梶山 あゆみ／訳 出版：山と溪谷社 出版年：2025.6
資料コード：1010528493
「ブラックホールは黒くない？ 深い穴でもない？」常識をくつがえす発想で、宇宙の神秘を解き明かす一冊です。著者はオックスフォード大学の天体物理学者でYouTube「Dr.Becky」でも人気のベッキー博士。研究の最前線から、ブラックホールと宇宙について、驚きとユーモアを交えてわかりやすく語ります。宇宙や科学に関心のある方、新しい知識を楽しく学びたい方におすすめの1冊です。



南米力と沖縄愛 日系16人のライフヒストリー
漢那 朝子／著 出版：ポーターインク 出版年：2025.5
資料コード：1010410700
「おかえりなさい、沖縄へ」
「この言葉に泣きました。沖縄にルーツのあることが誇らしくて嬉しいんです」――。
本書では、沖縄から南米へ渡った日系二世・三世16人が、移民として歩んだ歴史、家族とのつながり、そしてアイデンティティの葛藤を語ります。
自分らしさとは何かを考えた方、沖縄移民の歴史や文化に関心のある方におすすめです。



女性に売れる言葉とデザイン 「なんか好き」を見える化する技術
橋本 夏子／著 出版：フォレスト出版 出版年：2025.6
資料コード：1010532800
『Popteen』『NIKITA』『Jar』『SCawaii!』『Ray』など、累計1800万部を手がけた女性誌編集者によるマーケティング本。女性に共感される企画やデザイン、伝わる言葉の選び方など、20年以上の編集経験から得たノウハウが詰まっています。年齢別に適用するデザインのポイントや、男女の選び方の違い、SNS時代に効果的な表現など、実践的な内容が満載です。女性向けの商品やサービスを届けたい方、企画・広報・販売に携わる方におすすめです。



おきなわ在来馬ものがたり
絵本で楽しく学ぼう、沖縄在来馬のこと
梅崎 晴光／さく 出版：沖縄在来馬保存事業実行委員会 出版年：2024.7
資料コード：1010472577
小さいけれど、やさしくて力持ち
琉球王国時代から人々の暮らしを支えてきた沖縄の在来馬。戦後は大型馬に代わり数が減ってしまいましたが、その歴史や現在の姿をやさしく学べる絵本です。
巻末には、県内で在来馬と触れ合える牧場や施設の紹介もあります。動物や歴史に関心のある子どもたち、親子で一緒に読める本を探している方におすすめです。



性教育で子どもを性犯罪から守る本
今西 洋介／監修 出版：法研 出版年：2025.5
資料コード：1010539821
盗撮やSNSでの被害など、子どもを取り巻く性の危険は身近にあります。本書は、小学校高学年以上を対象に、性の正しい知識や被害に遭ったときの対処法をマンガと解説で紹介。保護者向けの説明や、親子で話し合うためのヒントも盛り込まれています。子どもを守りたい保護者の方、そして自分の身を守る力をつけた子どもたちにおすすめです。

展示のご案内 ― 図書館で予定されている展示をご紹介します。特に記載がない場合は、3階展示エリアでご覧いただけます。 ―

外部企画展示 ※展示によっては内容・日程等変更がある可能性もあります。		
9/10～10/6	沖縄県 文化財課	『沖縄県史ビジュアル版14 沖縄戦』紹介展示
10/1～10/6	沖縄県議会	おでかけ！沖縄県議会×県立図書館
10/1～10/6	JTA	JTA美ら海図画コンクール
10/1～10/27	保健医療福祉事業団	グリーンリボン沖縄 臓器提供の意思表示普及啓発
10/8～10/20	沖縄県 生活安全安心課	「食品ロス削減月間」関連展示
10/8～10/20	沖縄県 環境整備課	「10月の3R推進月間」パネル展示
10/8～11/3	沖縄県 こども家庭課	みんなに知ってほしい「ヤングケアラー」展示
10/22～11/3	吃音啓発の会	「国際吃音啓発の日」関連展示
10/1～10/20 10/22～11/3	沖縄県生涯学習振興課	おきなわ県民カレッジ連携展示 沖縄の食文化～琉球料理の魅力～ 沖縄芝居観賞
10/22～12/1	歯っぴ～センター（沖縄県口腔保健支援センター）	「歯がんじゅう月間」パネル展示
通年	JICA沖縄	開発途上国・SDGs・国際協力を知る資料やJICA沖縄の施設・事業を紹介

自主企画展示

子どもの読書活動推進エリア		
8/27～10/6	大城立裕生誕百年記念展示（5階）	
10/8～	移民関係特別展示（仮）（5階）	
9/24～10/6	秋の夜長の晩酌展示	9/24～10/13 【ティーンズコーナー】身の回りの法律展示
10/8～10/20	10月の記念日展示（TRC）	10/1～10/13 【絵本の展示】 テーマ「おさんぽ」
10/22～11/10	全国図書館大会愛媛大会連携展示	10/15～10/27 【児童図書】 ハロウィンの本展示
10/22～11/10	子どもの健康に関する展示	10/15～11/3 【ティーンズコーナー】 動物学者が書いた本
		10/29～11/10 【絵本の展示】 テーマ「お手紙」



わらびんちゃ～だより



3階子ども読書活動推進エリア担当職員が
今月のおすすめ本を紹介します♪

児童担当とちやて



10月14日は「鉄道の日」

鉄道とは、電車を走らせるシステム全体のことをいいます。今から100年以上前の1872年に、日本ではじめての鉄道ができました。沖縄には唯一の鉄道「モノレール（ゆいレール）」があり、私たちの移動を支えてくれています。今回は、そのような日にちなんで鉄道や電車の本を紹介します。



3～5歳 におすすめ	でんしゃにのって とよた かずひこ／著 出版：アリス館 出版年：1997.6	5歳～小学2年 生におすすめ	まよなかのせんろ 鎌田 歩／著 出版：アリス館 出版年：2016.11
資料コード	2000722765	資料コード	1008154823



うららちゃんはおばあちゃんのところへ、でんしゃにゆられながらでかけます。途中いろんな動物が乗ってきますが…。あれあれ、こんなにぎゅうぎゅうでみんな座れるかな？「ガタゴトー、ガタゴトー」と、声に出して読みたくなるような、楽しいリズム感あふれる1冊です。



夜が静まり返った頃、今日も車両と作業員たちが動き出す。線路を守る特別な車両、マルチプルタイタンパーは、いったいどんな仕事をしているのだろう？みんなの安全を守るため、縁の下で働く知られざるお仕事に迫る、臨場感あふれる絵本です。

小学3～4年生 におすすめ	鉄道ものしり大百科 電車、機関車、新幹線…鉄道のキホンがわかる 鎌「旅と鉄道」編集部／編 出版：天夢人、山と溪谷社(発売) 出版年：2020.11
資料コード	1009558592



「鉄道ってなんだろう？」新幹線からモノレール、機関車まで、さまざまな鉄道をくわしく解説する1冊です。迫力ある写真と、鉄道の知識がさらに深まるコラムも必見。鉄道のキホンを知りたい人にぴったりの本です。



10月のおはなしの森

おはなし会は参加無料で、約30分間行います。
どうぞお気軽にご参加ください。

場所	県立図書館3階 おはなしの森
日時	・ 10月11日(土)10:30～ 世界の絵本読み聞かせ会 ・ 10月16日(木)10:30～ 定例おはなし会 ・ 10月23日(木)10:30～ えいごでおはなし会



空とぶ図書館 10月の開催地域

沖縄県立図書館では、図書館のない離島や北部地域の住民の皆様読書機会を提供するため、町村教育委員会と連携し、空とぶ図書館（移動図書館）を開催しています。	貸出冊数 ひとり15冊 貸出期間 1か月
空とぶ図書館1	空とぶ図書館2
10月4日（土）13:00～19:00 渡名喜島 渡名喜村多目的活動施設	10月24日（金）14:00～19:00 10月25日（土）9:00～13:00 西表東部 竹富町離島振興総合センター

